

食の安全と品質保証のための
月刊 **HACCP**
HAZARD ANALYSIS AND CRITICAL CONTROL POINT

2016 Vol.22

5



特集

HACCP義務化時代における第三者認証の位置づけ
～自治体HACCP認証と国際認証の在り方を考える～

第2特集

FSMAが要求する「リスクベースの予防的コントロール」とは？
～ハザード分析によって導き出される重大なハザードをいかに制御するか？～

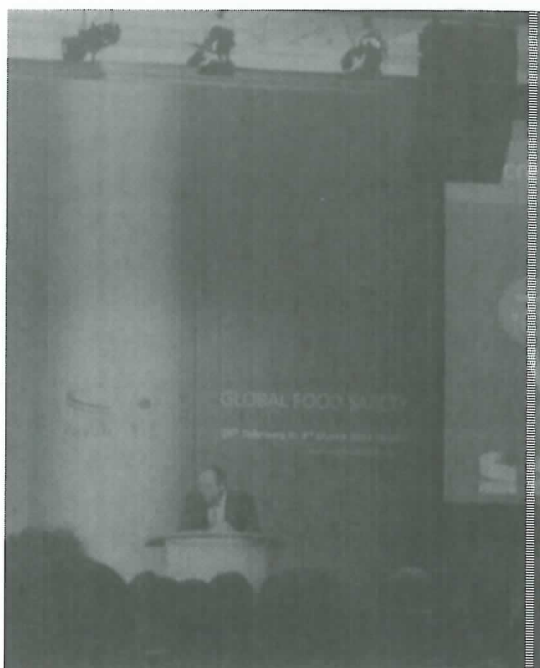
特別解説

農林水産省におけるHACCPの普及・推進のための取り組み

GFSI Global Food Safety Initiative

「世界食品安全会議2016」レポート

オーデイス(株)
最高審査責任者
齋藤恵美



今年の会議ではビックデータ、危機管理、食品安全の将来を含む興味深いピックスが取り上げられた



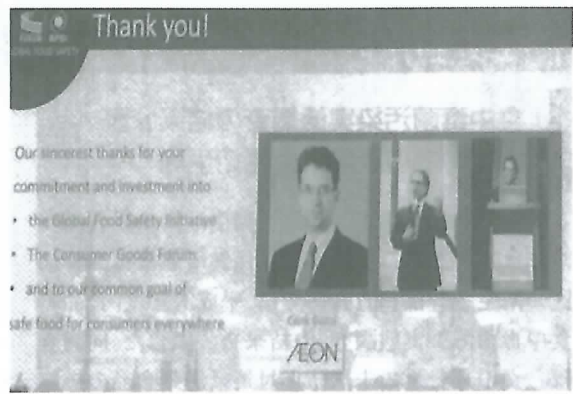
スキームオーナーセッションの様子

2016年3月1～3日までの3日間、ドイツ・ベルリンにて第15回世界食品安全会議（GFSC）が開催されました。今回は60カ国、1000人を超える食品安全業界の専門家や小売業、政界、国際機関、学界、サービスプロバイダーが参加しており、日本からは約40人が参加しました。

GFSIは官民両部門のステークホルダーが連携し、世界規模で食品安全を促進するための協働プラットフォームで、各国のそれぞれ独自の方針および促進、食品サプライチェーンが世界中で絡み合っている今日、世界のどの地域にも安全な食品を届けるためには、政府間のみならず民間部門とのさらなる協働が必要不可欠となっています。本会議では、GFSIと協働している世界の規制当局担当者による、今後の課題と機会などをテーマとしたパネルディスカッションが行われました。

スキームオーナーセッションでは、「なぜGFSIなのか？」をテーマに、GFSI認証を選択する理由について概説し、討議が行われました。

GFSI認証の最大のメリットとしては、組織の強化と食品安全マネジメントシステムの有効化、リコールや顧客からのクレームの減少、顧客監査の減少など、さまざまなメリットが挙げられます。ここでは、スキームオーナーとして何を優先的に



最終日には議長と副議長の交代報告が行われた

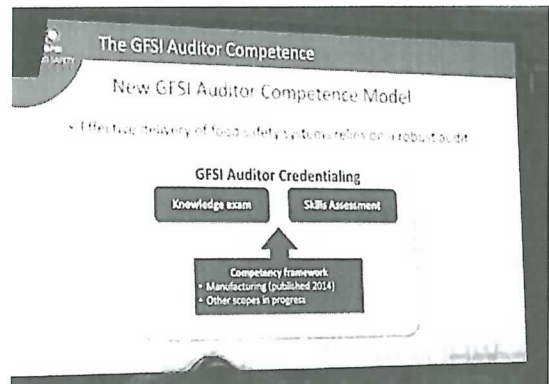
実施していく事項であるかの討議があり、「スキームオーナーとしては、あらゆる変化に対応するために、多くの改善の機会を提供する」というディスカッションが行われました。最終日には、議長と副議長の交代報告があり、6年間議長を務めたイオンのジェンク・グロル氏が任期終了のため、退任されることになりました。

この6年間で、GFSIでの取り組みは大きな変化をもたらし、日本国内でもGFSIに協働する企業は大変多く増えています。また、GFSI本部でもさまざまなワーキンググループにより変化に対応し、世界規模で食品安全の底上げとなる作業が着々と進められてきました。

その成果ともいえるGFSI ガイダンスドキュメントの第7版が、今年発表されることとなっています。この第7版は、第三者審査機関としても大変興味いことですが、改版に当たりステークホルダーから多くの意見があり、ボードメンバーとテクニカルワーキンググループが意見を照査し、必要な情報を含んだ改版作業を進めています。改訂予定の内容としては、監査員への力量について、新たなGFSI Auditor Credentialing (GFSI監査員資格)のフレームワークを発表しています。まず食品製造(2014年公表)と現在作業中の他のスコップに対するKnowledge exam (知識試験)とSkill assessment (技術査定)です。この監査員の資格が導入されると、審査に対するバラツキが軽減されることが期待できます。そして、食品偽装についても含まれる予定です。

本会議の最後には、ボードメンバーの変更が発表され、新たなスタートとなりました。ますます世界規模で食品安全を底上げする活動が展開されると思われまますので、注目をしていきたいと思ひます。

本会議が開催される前日(2月29日)には、ボードミーティングが実施されました。このミーティングでは、GFSI日本ローカルグループのコミュニケーションワーキンググループが作成した「GFSIって何?」の動画を再生し、また、GFSI日本ローカルグループでの活動内容のプレゼンもいたしました。この動画ではアニメーションを活用しており、GFSIについて初歩的な解説をしていることから大変興味を持ってもらいました、英語版も作成していますので、近日中にGFSIのホームページで見られるようになります。是非、皆様もご覧ください。



GFSI ガイダンスドキュメントの最新版(第7版)に関する情報提供は大きな注目を集めた